

学校だより 23

平成23年9月30日発行 第5号
千葉県立袖ヶ浦特別支援学校



2学期を迎えて

校長 今別府 敏

9月も間もなくおわろうとしています。7月に1学期の通知表を受け取り、1学期の反省をもとに2学期の9月が始まりました。学校の学期が地域や学校によって違いますが、小学校でも2学期制から3学期制に戻す学校もあるようです。本校では、例年のように全員が体育館に集まり、1学期の終業式と2学期の始まりである始業式をしたところです。2学期の始業式では、学校、千葉リハビリテーションセンター、千葉県こども病院、訪問の家庭などで11回の始業式を行い、2学期を迎えました。どの子ども元気で2学期を迎えられ安堵しています。



今年の夏も昨年同様、猛暑の日が続きました。9月になっても相変わらず暑さ続きの毎日でしたが、朝晩は、コオロギの鳴き声が聞かれるようになり秋の気配が感じられるようになってきました。今年、東日本大震災の影響から電力不足が心配され、学校でも節電に努めて来たところです。毎日の電力使用については、廊下の4か所で使用状況をお知らせしてきましたが、学校の対応に対し、ご理解とご協力をいただき感謝いたします。

さて、3月の地震直後には、携帯電話や家庭での電話がつながりにくく、安否の確認等が心配されたところです。何らかの通信手段があればという話もあり、学校でも検討してきました。その結果、メールを使って一斉送信ができる通信手段がありました。保護者の方に、今後、案内文を配付いたしますが、メールアドレスを登録していただくことにより、緊急時の一斉送信メールができると思っています。

学校保存の水などについては、保存しているのですが、期限が切れているため、現在、検討しています。

スポーツの秋、勉学の秋、食欲の秋など、学習が充実する季節となりました。9月後半から10月中旬までは、講師を招聘しての授業展開と校内研究が行われます。教職員の資質の向上に努めてまいります。

スポーツ関係では、今年度、障害者スポーツ大会(山口大会)に、千葉県代表として山本隆太さんが選ばれました。車いす50メートル走とビーンバック投げに出場します。これまで、練習に精を出してきました。健闘をお祈りします。

食欲の秋ですが、9月30日に、給食試食会を行いました。日ごろ子どもたちが食べている給食はいかがでしたか。本校の栄養士が講師となって新任の栄養士の研修会も11月に予定されています。

2学期は、残暑が厳しい9月から、雪のみられる12月まで1年のうちでも最も長い学期になりますが、子どもたちが毎日充実した日々を過ごすことができることを願っています。